



R7年7月1日 発行

例年なら雨の日が続くこの時期ですが、晴れ間がのぞく日も多く夏の訪れが近いことを感じさせてくれます。

6月の製作では、指先を使ったシール貼りやクレヨンでお絵描きをしました。自分の好きな色のシールを選び自分で台紙から剥がす子どもたち。画用紙に次々とシールを貼りカラフルな傘が完成しました。てるてる坊主の目や口をクレヨンで描きました。「目はここ」などと話しながら目や口を意識して描いていました。また、トングやスプーンを使っての指先遊びでは、トングで小さいフェルト玉を挟んだり、小さい宝石をスプーンですくうことはまだ難しく、フェルト玉や宝石が転がってしまうこともありましたが、繰り返し遊んでいく中で手の動かし方も少しずつわかるようになり「みてー」「できたよ」と笑顔を見せていました。

戸外では砂に水を加えて泥のあそび。慣れない泥の感触に不思議そうにして触るまでに時間がかかる子もいましたが、遊んでいく中でおもしろさがわかりカップを使ってケーキを作りお友達ともやりとりにも広がり楽しんでいました。指先の動きは食事や着替えなどの生活動作にも繋がっていくので楽しみながら育てていけるように今後もさまざまなあそびをしていきたいと思います。



<今月のねらい>

- ・いろいろな素材の感触を楽しみながら、夏の遊びをする。

<活動内容>

- ・七夕の集い
- ・水遊びやプールあそび
- ・巧技台などで体を動かす
- ・感触、指先遊び（片栗粉、トング、スナップやボタンを使った遊びなど）



おねがい

- ・持ち物の名前が薄くなっていたり、消えていないか再度確認をして記入をお願いします。
- ・手足の爪が伸びていますと、他のお子さんをひっかいてしまったり、本人自身も傷つけてしまいます。週末に切るなど定期的なご確認をお願いします。

